

# 保護者からの事業所評価の集計結果(児童発達)

公表: 令和3年3月19日  
 事業所名 北海道社会福祉事業団もなみ学園 保護者等数(児童数) 25 回 18 割合 72 %

		チェック項目	はい	どちらと春 いえなう	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	18					
	②	職員の配置数や専門性は適切だと感じますか	18					
	③	療育では、子どもの状況や発達特性にあわせて、わかりやすい配慮(具体的な言葉がけ、見てわかる配慮、バリアフリー化など)がなされていますか	18					
	④	事業所内は清潔さや心地よさ、子ども達の活動に合わせた空間になっていますか	18					
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されて、個別支援計画が作成されていると感じますか	18					
	⑥	個別支援計画には、「子どもへの療育内容」や「家族への支援」、「地域への支援」などの支援内容が、具体的に記載されていますか	17	1				個別支援計画については、より具体的に記載するとともに、分かりやすく説明することに努めます
	⑦	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	18					
	⑧	療育プログラムは、固定化されないように、時期に合わせた活動や課題、また子どもの発達に合わせた内容など、療育内容が工夫されていますか	16	1		1		療育内容を固定化しないよう工夫いたします。
	⑨	事業所内でのきょうだい児とふれあう機会、あるいは保育所・幼稚園等との交流など、障がいのない子どもと活動する機会がありますか	9	3	3	3		令和2年度はコロナウイルス対策により交流の機会は設けられなかったが、次年度は状況を考慮し交流の場が設定できるかを検討していきます。
保護者への 説明等	⑩	利用契約の時に、運営規程や利用者負担などについて丁寧な説明がありましたか	18					
	⑪	事業所での発達支援の方針(内容)や個別支援計画に基づいた子どもへの支援内容の説明がなされていますか	18					
	⑫	保護者に対して学習会(勉強会)やペアレント・トレーニング等が行われていますか	12	3		3		令和2年度はコロナウイルス対策により開催が少なかったが、次年度は状況を考慮し通常どおり開催できるよう検討していきます。

		チェック項目	はい	どちらと春 いえな	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑬	子どもの状況や健康、発達の状況、課題などについて、職員と共通理解ができていますか	18					
	⑭	療育日やそのほかの日に、職員との療育振り返りや面談、育児に関する相談・助言等の支援が行われていますか	18					
	⑮	父母の会や保護者会等の開催されたり、あるいは保護者同士で話し合える時間等がありますか	16	1		1	コロナが落ち着いたら、また勉強会を開催していただきたい。	昨年度に比べ新型コロナウイルス対策により実施する機会が少なかったが、次年度は状況を考慮し交流や意見交換の場を設定していきます。
	⑯	保護者からの子どもの発達に関する相談について、希望があれば適切に対応されていますか	18					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	18					
	⑱	お便りやホームページ、事業所内の掲示物等で、事業所の活動概要や行事予定、業務に関する自己評価結果等を保護者に対して発信されていますか	18					
	⑲	個人情報の取扱いは十分に注意されていますか	17	1				情報管理に努めます
非常時の対応	⑳	事業所で緊急時対応、防犯、感染症対応に関するマニュアル等が作成されていて、お便りや掲示物等で保護者に周知されていますか。	14	1		3		保護者様が閲覧できるよう事業所内に掲示します。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難(防災)訓練等が行われていますか	10	1	2	5		年2回実施しており、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、消防局に確認し、職員のみで実施しました。次年度は状況を考慮し、皆様が訓練に参加できるよう検討します。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしていますか	18					
	㉓	事業所の支援に満足していますか	18					

※この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表1」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。